

到達目標	レベル3	レベル2	レベル1	備考
1. 線形回帰・やロジスティック回帰などの基礎的な機械学習手法を使って回帰・分類ができる (E)	複数の基礎的な機械学習手法から適切な手法を比較検討できる	ライブラリを利用して回帰・分類を行うプログラムを作成できる	既成のソフトウェアを利用して回帰・分類ができる	
2. 多層パーセプトロンなど基礎的なニューラルネットワークを使って多クラス分類ができる (E)	基礎的なニューラルネットワークの設定を調整できる	ライブラリを利用して基礎的なニューラルネットワークを使って回帰・分類を行うプログラムを作成できる	既成のソフトウェアを利用して基礎的なニューラルネットワークを使って回帰・分類ができる	
3. 畳み込みニューラルネットなど基礎的な深層学習手法を使った回帰、分類、生成ができる (E)	深層学習の設定を目的に合わせて調整することができる	深層学習の設定を調整することができる	ライブラリを利用して基礎的な深層学習を行うプログラムを作成できる	
4. 基礎的な深層学習手法を実際の課題に適用できる (E)	深層学習モデルの品質向上のための試行錯誤ができる	学習・評価のためにデータを収集・加工できる	目的にあった深層学習モデルを作ることができる	

※原則として、すべての到達目標に対してレベル1以上を合格とします。

#### ■学位授与の方針

E. 【複合的な工学応用力】情報工学の知識を基盤として、機械工学、インタフェース工学に関する幅広い知識と、それらを複合的に応用できる思考力、判断力を身に付けている。